



保健だよい



高岡中学校
1年生臨時号
9月 19日（金）発行

1年生保護者の皆様へ「性の多様性」の授業を実施しました

9月 16日～19日に、1年生に保健体育科の単元「心身の発達と心の健康」の発展として、養護教諭より「性の多様性」の授業を行いました。内容の一部をご紹介します。

思春期の「性」について、ご家庭でも見守ったり話題にしたりしていただければと思います。また、何かご相談などありましたら、いつでも学校へお知らせください。

【基本となる考え方】

人には、さまざまな考え方や感じ方があります

人には、権利を保障され自由な思想をもつことが許されています

人の権利や思想を侵害することは、誰にも許されていません



セクシュアリティの構成要素

①性的指向 Sexual Orientation

性的魅力・欲求を感じる対象
(性的魅力を感じる性別)

②生物学的性 Biological sex

生まれたときの身体的特徴や染色体でわりあてられた性別
(からだの性別)

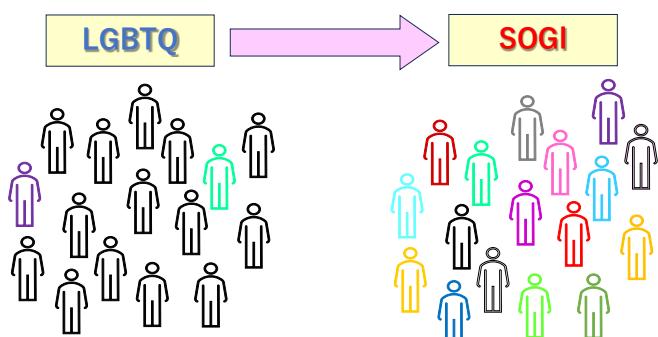
③性同一性 Gender Identity

自分の性別についての認識
(性自認・こころの性別)

④性別表現 Gender expression

性別により期待されるふるまい・
見た目など（性別表現）

SOGI:性的指向・性同一性の頭文字



性のあり方は特別な誰かの問題ではなく、みんなの問題

LGBTQ・性的少数者はどのくらいいる？

9.7%

左利き

AB型 とほぼ同じ割合

「LGBTQ+調査 2023」より

調査主体：dJ サステナビリティ推進オフィス

協力：電通ダイバーシティ・ラボ

授業後の生徒の感想

- LGBTQについて少し理解が広まっているけど、まだまだいじめや差別があることがわかったから、自分は悩んでいる人がいたら、寄り添ってあげたい。
- 性別関係なしに平等に接して、相手が思っていることを、偏見を持たず真剣に聞いてあげたい。
- 世の中にいろいろな考え方や感じ方をもつ人がいるということを知れたので、自分の好きなこととか考え方方が間違っているわけではないと、自信がもてた。(理由：あなたこんなものが好きなんて女子だね、などと言われたことがあるから)
- 人によって価値観は違うから、その一人一人の価値観を大切にしていきたい。